

なとセン登録団体紹介

名取こどもミュージカル実行委員会

名取の子どもたちに、

本物の舞台を体験させてあげたい！

大舞台でスポットライトを浴び、1000人の観客の前で魅せる非日常の体験を、名取の子ども達に、名取で体験して欲しい。歌やお芝居が好きな子が輝ける場所をつくってあげられたら！そんな思いで立ち上がった、名取こどもミュージカルの実行委員長を務める赤沼貴子さんは、自身も10年前の市民ミュージカルに参加して、ミュージカルにハマった一人です。

発足からの10年間、子ども達を見守ってきている赤沼さんは、子ども達の伸びる力にいつも驚かされるそうです。ミュージカルは、歌も踊りも芝居もと沢山の要素があり、練習はとても大変です。最初は恥ずかしくて自分の名前も言えなかったような子ども達が、台本を読み込み、役の気持ちを想像し、仲間と意見をぶつけ合い、最後は仲間を信じ、自分を信じて観客の前に立つ。

そして子ども達はステージで最高の自分を表現する。少しずつ上達していく過程や、みんなでひとつのものを創り上げていくこと、同じ目標に向かって努力すること、スポットライトを浴びて拍手喝采を受けることは、普通に生活している中ではできない体験なので、この貴重な体験をたくさん子ども達と一緒にして欲しいと赤沼さんは言います。

舞台づくりの学びのお手伝いもしています

尚絅学院大学表現文化学科の先生から、学生たちに実際の舞台を創る活動を体験させたいとの話を頂き、実践を通じて舞台のプロデュースについて学ぶ協働にも取り組んでいます。

生の舞台の緊張感は、どんなに練習しても、本番でないと体験できないもの。舞台監督補助、照明、音響、映像、会場演出、アナウンス、広報という「裏方」を全て学生にお任せし、ステージに上がる子ども

たちは、「裏方」のサポートの下で多くの学びを得ています。



今年は市民ミュージカル♪

子どもと一緒に大人も魅せます！！

今年は、記念すべき第10回目の公演を、一般公募による市民キャストと共に、名取市市制施行60周年記念事業としてお届けします。

今回の演目「big the musical」は、小さな少年におきた大きな奇跡の物語です。いよいよ間近に迫った本番に向けて、大人も子どもも一生懸命練習し、輝く舞台を創っています。

3月23日（土）24日（日）は名取市文化会館へぜひお越しいただき、ワクワクドキドキの世界と一緒に体験してみてください。



名取こどもミュージカル実行委員会

実行委員長 赤沼 貴子

☎080-5562-2626

✉aknon723@gmail.com